

### 夏休み前の ある一日

今日の天気はいつもの通りの快晴だ。蝉の鳴き声に入道雲、もう夏真っ盛りだ。授業のベルに、いつもの授業に退屈な僕。今日は昼休憩にいつものあの場所へ行くと友達と約束した。何気なく遊び場として使っているはずだったあの場所は昼になると足元に虹がかかる。その時間がより特別に感じる日になったのはこの前だった。

休憩時間、突然の通り雨に濡れた僕は少しはしゃぎながら外で過ごした。そのあとに雲の間にかかった虹がとてもきれいで先生たちも友達もみんな笑顔でいた。

僕の学校は少し特別。いつも虹が見れる。床に虹がかかるとみんな笑顔になる。今日も虹を見にあの場所へ行くぞ。

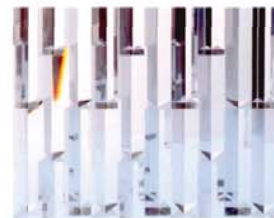


### 虹の部屋

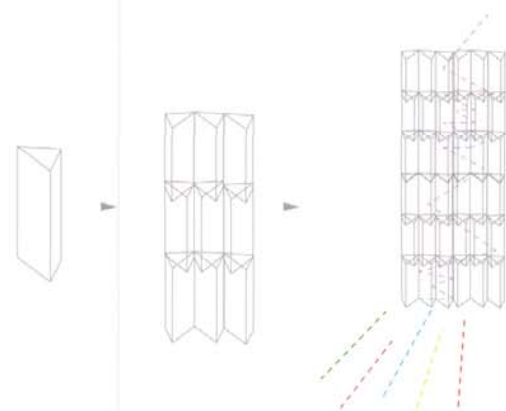
この部屋は自然を感じる部屋です。

子どもたちにとって現代は物が溢れ自然を体験することなど少なくなってきています。そこで虹という自然現象を人工的につくる、この虹の部屋を提案する。この部屋はガラスと自然光を使い虹を発生させます。雨上がりにしか出てこない近くで遠い存在の虹を体験することで、自然というものを身近に感じます。自然の一部をこの部屋に映し出します。切り取られた自然はゆっくりとその空間に吸い込まれてゆき、絶え間ない自然の躍動を移しこんでいきます。子どもたちは自然と共に日常を送ります。

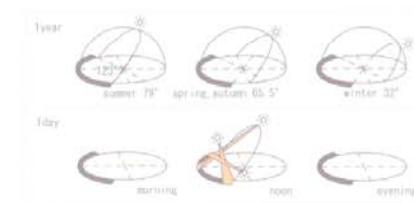
### ガラスの使い方



光が屈折し虹色の光を発生させます。



### 光の差し込み



一日や一年で色々な角度で光が差し込むので虹の発生仕方わかります。

